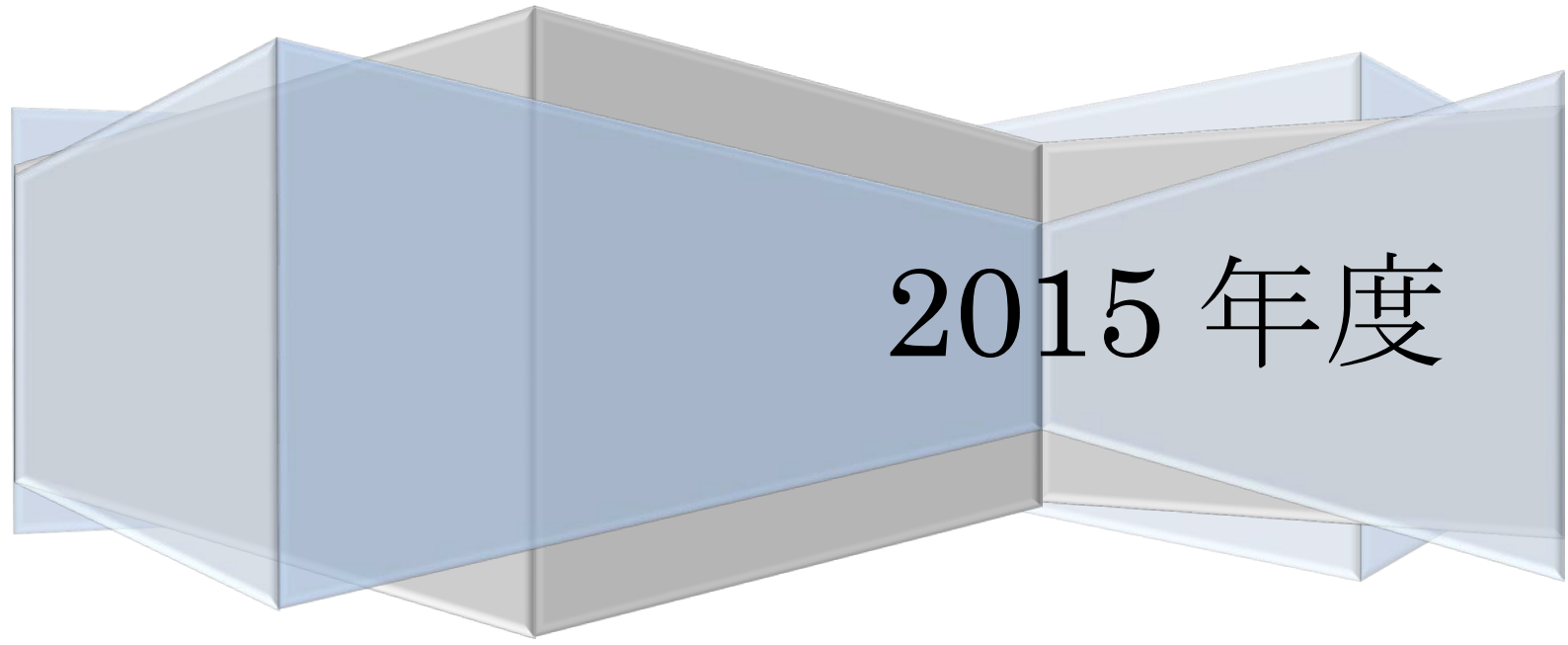


医療法人 高幡会 大西病院

# 日本慢性期医療協会統計



2015 年度

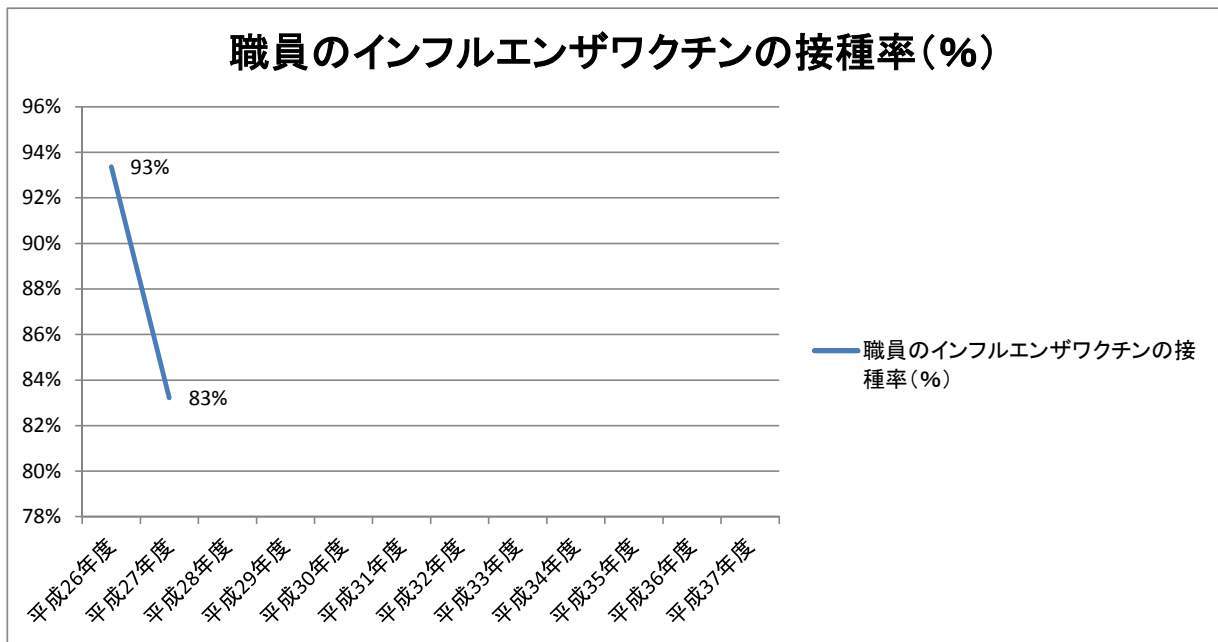
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

**職員のインフルエンザワクチンの接種率**

ワクチン接種率

=C(自院内にてインフルエンザワクチンを接種した職員数)/B(ワクチン接種最終日の職員数)×100

年度	ワクチン接種最終日の職員数(人)	自院内にてインフルエンザワクチンを接種した職員数	職員のインフルエンザワクチンの接種率(%)
平成26年度	151	141	93%
平成27年度	149	124	83%
平成28年度			
平成29年度			
平成30年度			
平成31年度			
平成32年度			
平成33年度			
平成34年度			
平成35年度			
平成36年度			
平成37年度			
合計/平均	300	265	88%



**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

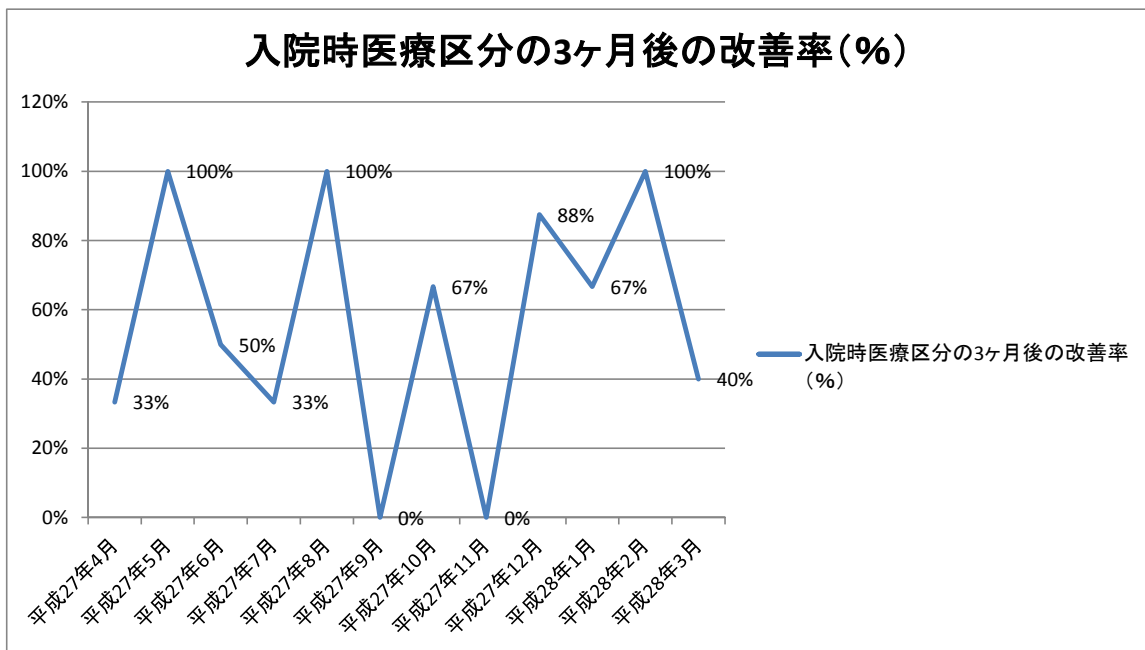
- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

2-1-1

**入院時医療区分の3ヶ月後の改善率**  
(算定期間に限りのない区分の患者は除く)

入院時医療区分の3ヶ月後の改善率 = C(医療区分の改善した患者数) / B(医療区分の変化(改善+悪化)患者数) × 100

平成27年度	医療区分の変化した(改善+悪化)患者数(人)	医療区分の改善した患者数(人)	入院時医療区分の3ヶ月後の改善率(%)
平成27年4月	3	1	33%
平成27年5月	1	1	100%
平成27年6月	4	2	50%
平成27年7月	3	1	33%
平成27年8月	1	1	100%
平成27年9月	2	0	0%
平成27年10月	6	4	67%
平成27年11月	1	0	0%
平成27年12月	8	7	88%
平成28年1月	3	2	67%
平成28年2月	1	1	100%
平成28年3月	5	2	40%
合計/平均	38	22	58%



**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

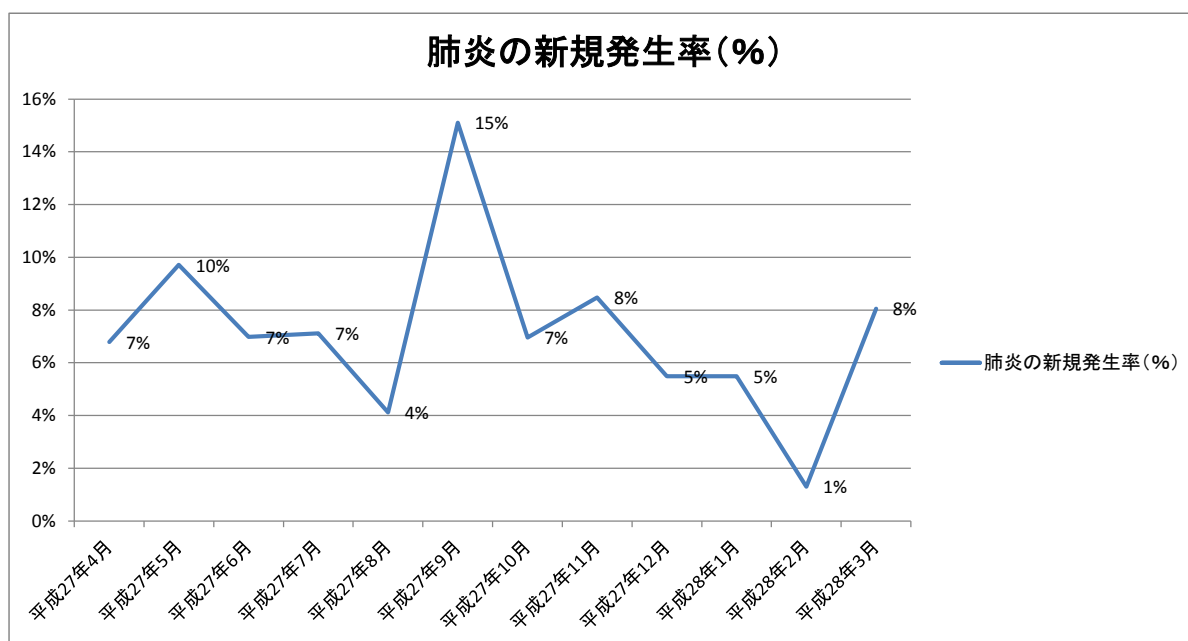
2-1-2

**肺炎の新規発生率**

（肺炎治療目的の入院は除く。初発・再発は問わない）

肺炎の新規発生率＝C（1ヶ月あたりの肺炎新規発生患者数）/B（1日あたりの平均入院患者数）× 100

平成27年度	1日あたりの平均入院患者数 (人) (医療)	1ヶ月あたりの肺炎新規発生患者数(人)	肺炎の新規発生率(%)
平成27年4月	74	5	7%
平成27年5月	72	7	10%
平成27年6月	72	5	7%
平成27年7月	70	5	7%
平成27年8月	73	3	4%
平成27年9月	73	11	15%
平成27年10月	72	5	7%
平成27年11月	71	6	8%
平成27年12月	73	4	5%
平成28年1月	73	4	5%
平成28年2月	77	1	1%
平成28年3月	75	6	8%
合計/平均	873	62	7%



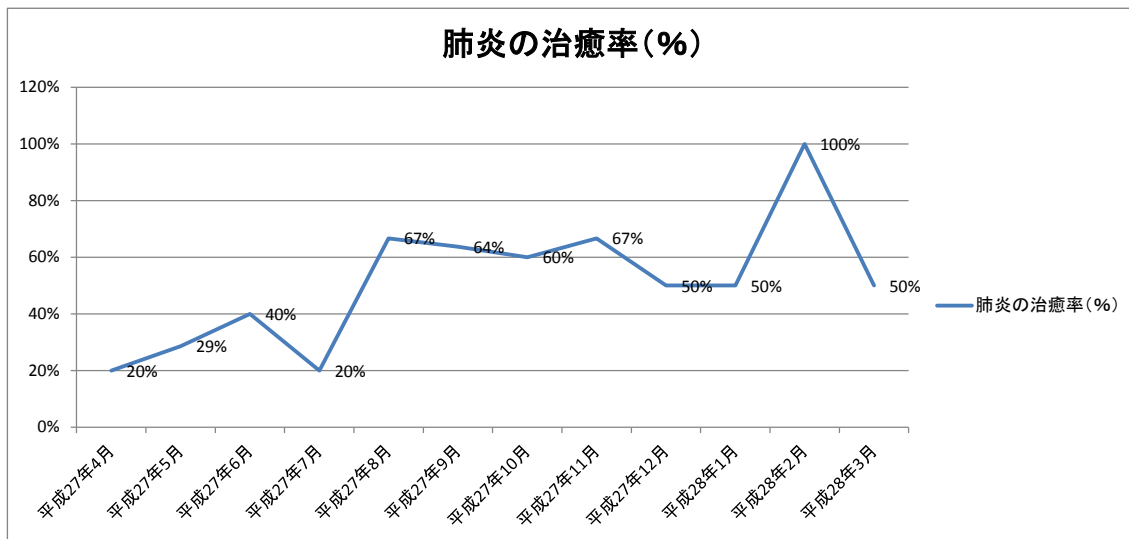
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-1-3  
肺炎の治癒率**

肺炎の治癒率 = C(1ヶ月あたりの肺炎の治癒が確認された患者数) / B(1ヶ月あたりの肺炎の治療を実施した患者数) × 100

平成26年度	1ヶ月あたりの肺炎の治療を実施した患者数(人)	1ヶ月あたりの肺炎の治癒が確認された患者数(人)	肺炎の治癒率(%)
平成27年4月	5	1	20%
平成27年5月	7	2	29%
平成27年6月	5	2	40%
平成27年7月	5	1	20%
平成27年8月	3	2	67%
平成27年9月	11	7	64%
平成27年10月	5	3	60%
平成27年11月	6	4	67%
平成27年12月	4	2	50%
平成28年1月	4	2	50%
平成28年2月	1	1	100%
平成28年3月	6	3	50%
合計/平均	62	30	48%



**日本慢性期医療協会  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）**

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-1-4**

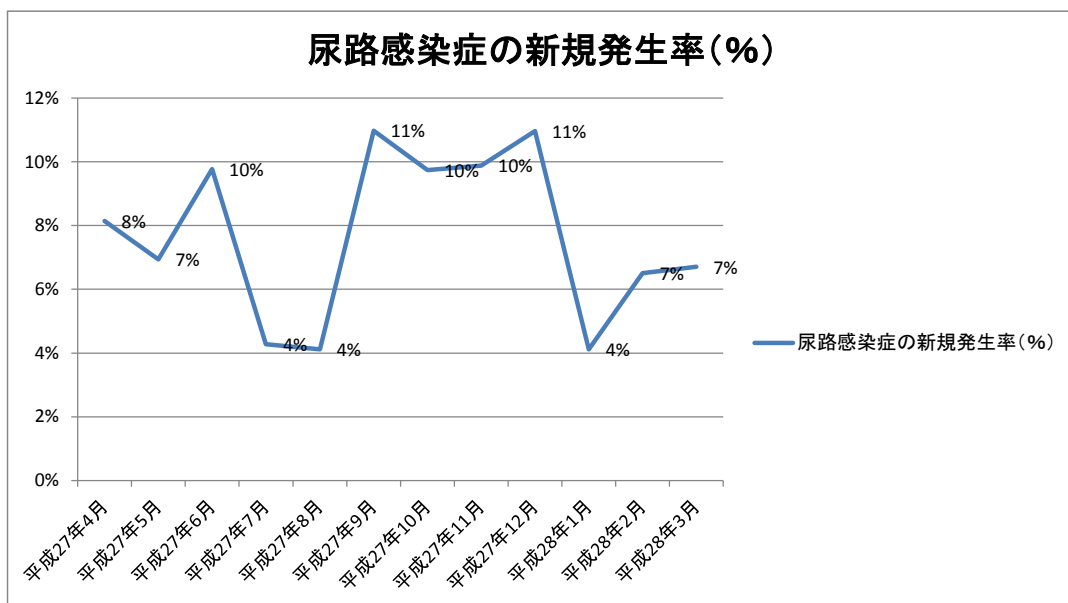
**尿路感染症の新規発生率**

(尿路感染症治療目的の入院は除く。初発・再発は問わない)

尿路感染症の新規発生率

$$= C(1\text{ヶ月あたりの尿路感染症新規発生患者数}) / B(1\text{日あたりの平均入院患者数}) \times 100$$

平成27年度	1日あたりの平均入院患者数(人)(医療)	1ヶ月あたりの尿路感染症新規発生患者数(人)	尿路感染症の新規発生率(%)
平成27年4月	74	6	8%
平成27年5月	72	5	7%
平成27年6月	72	7	10%
平成27年7月	70	3	4%
平成27年8月	73	3	4%
平成27年9月	73	8	11%
平成27年10月	72	7	10%
平成27年11月	71	7	10%
平成27年12月	73	8	11%
平成28年1月	73	3	4%
平成28年2月	77	5	7%
平成28年3月	75	5	7%
合計/平均	873	67	8%



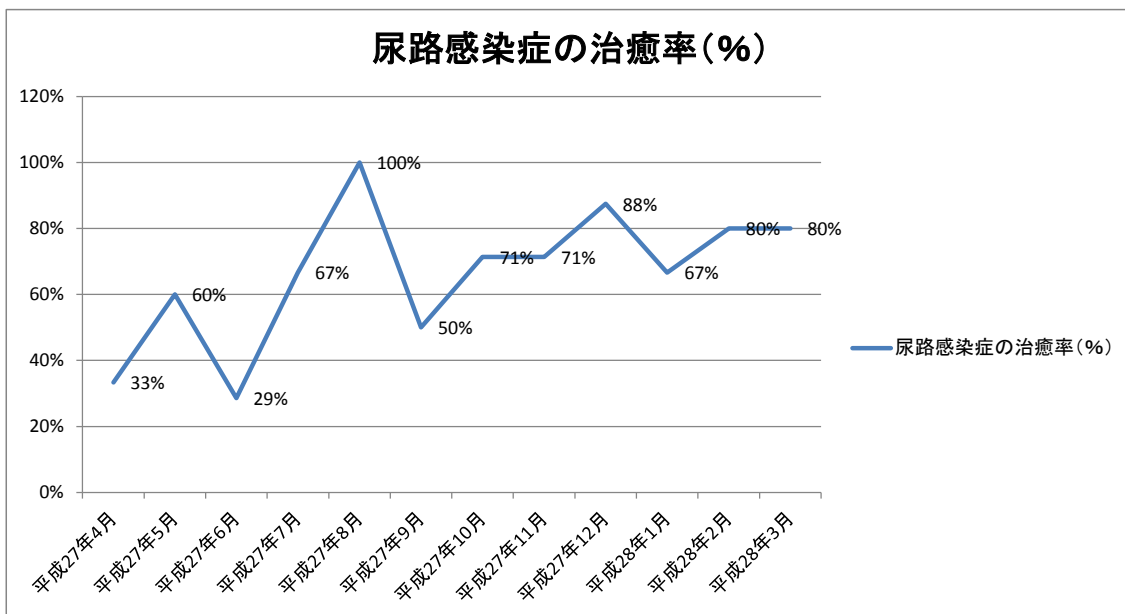
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-1-5**  
**尿路感染症の治癒率**

尿路感染症の治癒率 = C（尿路感染症の治癒が確認された患者数）/ B（尿路感染症の治療を実施した患者数）× 100

平成27年度	尿路感染症の治療を実施した患者数(人)	尿路感染症の治癒が確認された患者数(人)	尿路感染症の治癒率(%)
平成27年4月	6	2	33%
平成27年5月	5	3	60%
平成27年6月	7	2	29%
平成27年7月	3	2	67%
平成27年8月	3	3	100%
平成27年9月	8	4	50%
平成27年10月	7	5	71%
平成27年11月	7	5	71%
平成27年12月	8	7	88%
平成28年1月	3	2	67%
平成28年2月	5	4	80%
平成28年3月	5	4	80%
合計/平均	67	43	64%



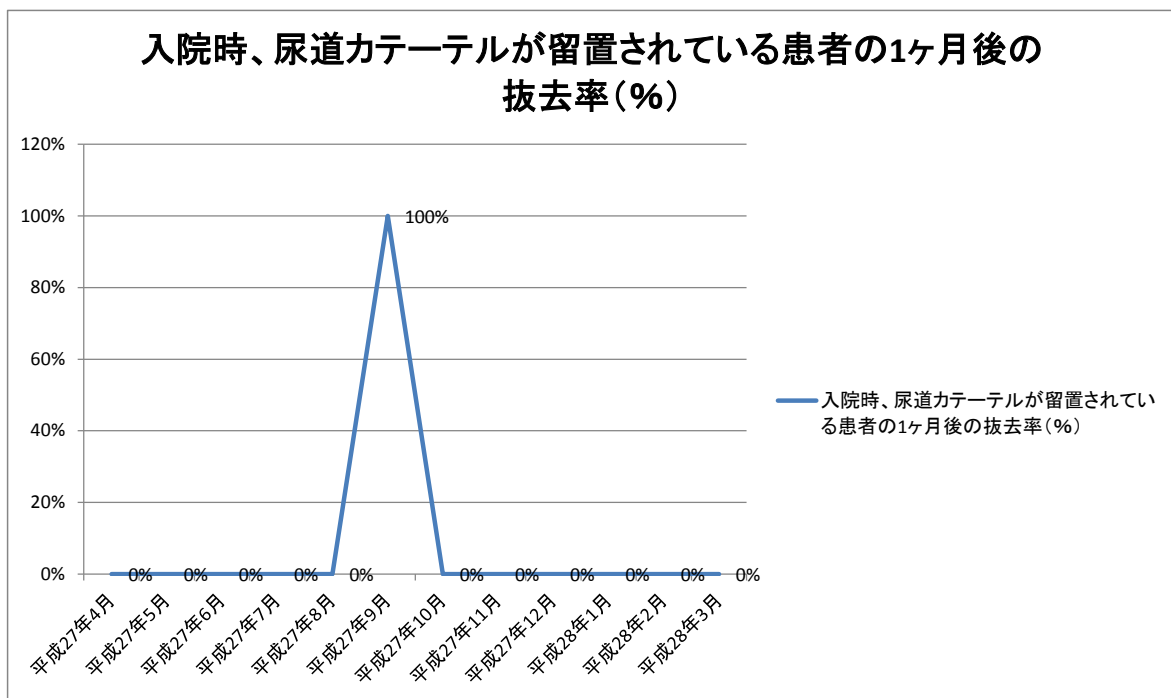
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-1-6 入院時、尿道カテーテルが留置されている患者1ヶ月後の抜去率**

尿カテ1ヶ月後抜去率 =  $C(1ヶ月後に尿道カテーテルが抜去されている患者数) / B(入院時尿道カテーテルが留置されていた患者数) \times 100$

平成27年度	入院時尿道カテーテルが留置されていた患者数(人)	1ヶ月後に尿道カテーテルが抜去されている患者数(人)	入院時、尿道カテーテルが留置されている患者の1ヶ月後の抜去率(%)
平成27年4月	0	0	
平成27年5月	0	0	
平成27年6月	1	0	0%
平成27年7月	0	0	
平成27年8月	0	0	
平成27年9月	1	1	100%
平成27年10月	0	0	
平成27年11月	0	0	
平成27年12月	0	0	
平成28年1月	0	0	
平成28年2月	0	0	
平成28年3月	1	0	0%
合計/平均	3	1	33%





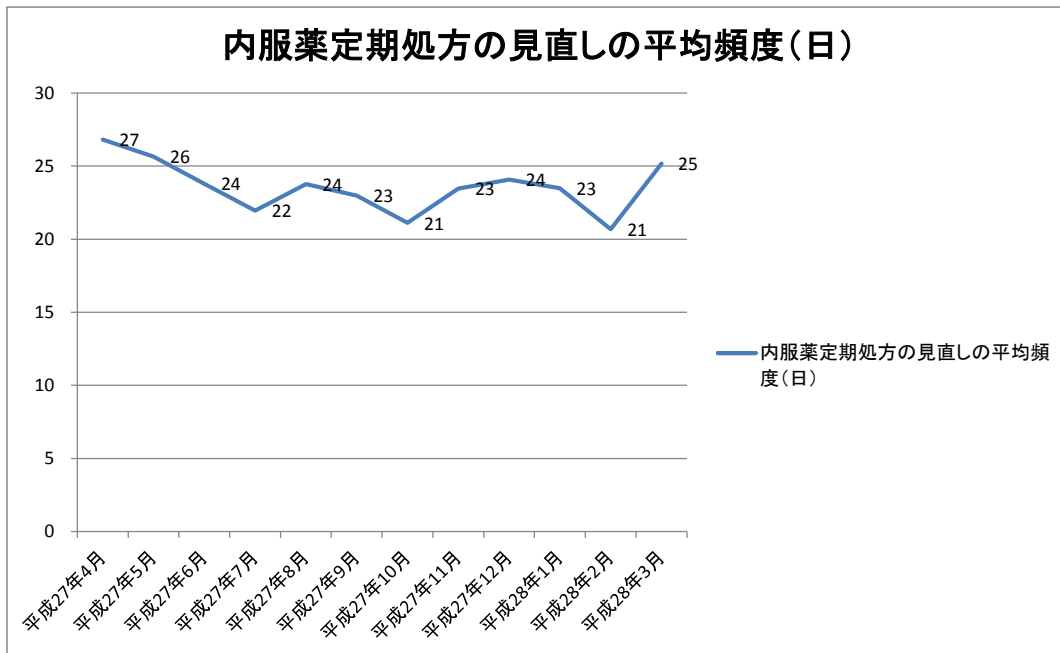
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-2-1**  
**内服薬定期処方の見直しの平均頻度**

1ヶ月間の患者1人あたり処方箋枚数＝D（1か月間の内服定期薬処方箋枚数）/C（内服定期薬投与患者数）  
見直しの頻度（日）＝E（1か月の日数（日））/F（1ヶ月の患者1人あたり処方箋枚数）

平成27年度	内服定期薬投与患者数（人）	1か月間の内服定期薬処方箋枚数（枚）	一か月の日数（日）	1ヶ月間の患者1人あたり処方箋枚数（枚）	内服薬定期処方の見直しの平均頻度（日）
平成27年4月	159	178	30	1	27
平成27年5月	134	162	31	1	26
平成27年6月	134	169	30	1	24
平成27年7月	177	250	31	1	22
平成27年8月	128	167	31	1	24
平成27年9月	121	158	30	1	23
平成27年10月	111	163	31	1	21
平成27年11月	140	179	30	1	23
平成27年12月	198	255	31	1	24
平成28年1月	126	161	30	1	23
平成28年2月	130	176	28	1	21
平成28年3月	138	170	31	1	25
合計/平均	1696	2188	364	1	282



## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 2-2-2 注射薬処方の見直しの平均頻度

1週間の患者1人あたり処方箋枚数 = C(1週間の注射薬処方箋枚数) / B(注射薬投与患者数)  
見直しの頻度(日) = D(1週間の日数(日)) / E(1週間の患者1人あたり処方箋枚数)

平成27年度	注射薬投与患者数(人)	1週間の注射薬処方箋枚数(枚)	一週間の日数(日)	1週間の患者1人あたり処方箋枚数(枚)	注射薬処方の見直しの平均頻度(日)
1週間	26	39	7	1.5	4.7

**日本慢性期医療協会**  
**慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）**

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-2-3**  
**内服定期薬の平均処方薬剤数**

内服定期薬の平均処方薬剤数 =  $C(1\text{週間の内服定期薬の投与薬剤数合計}) /$   
 $B(1\text{週間の内服定期投与延べ患者数})$

平成27年度	1週間の内服定期投与延べ患者数(人)	1週間の内服定期薬の投与薬剤数合計(剤)	内服定期薬の平均処方薬剤数(剤)
1週間	80	267	4

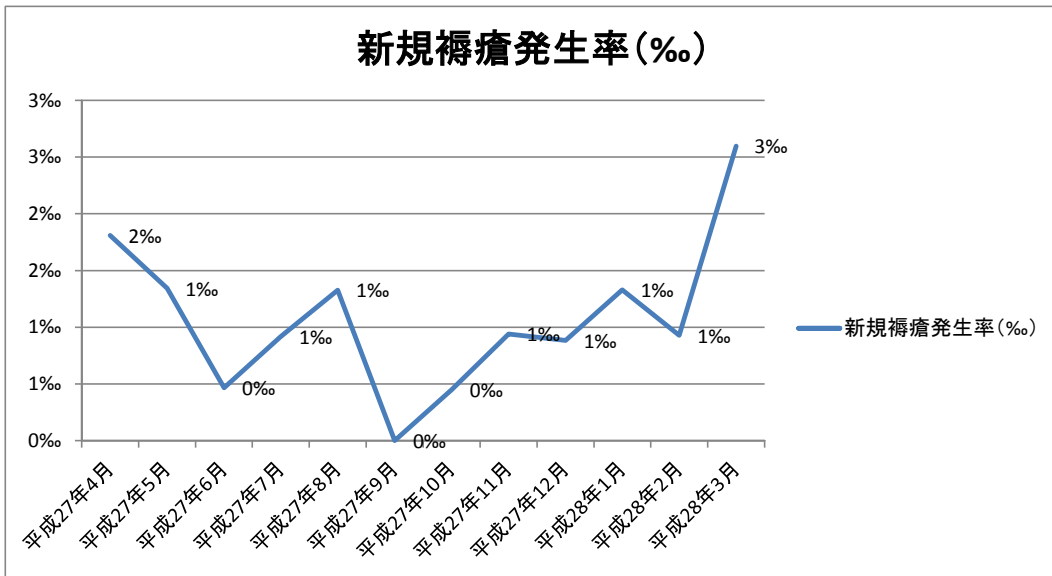
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-3-4  
新規褥瘡発生率**

新規褥瘡発生率＝C（分母のうち、d2以上の褥瘡の院内新規発生患者数）/B（入院延べ患者数）×1000

平成27年度	入院延べ患者数(人) (医療)	分母のうち、d2以上の褥瘡の院内新規発生患者数(人)	新規褥瘡発生率(‰)
平成27年4月	2,210	4	2‰
平成27年5月	2,234	3	1‰
平成27年6月	2,148	1	0‰
平成27年7月	2,177	2	1‰
平成27年8月	2,260	3	1‰
平成27年9月	2,185	0	0‰
平成27年10月	2,228	1	0‰
平成27年11月	2,125	2	1‰
平成27年12月	2,260	2	1‰
平成28年1月	2,258	3	1‰
平成28年2月	2,152	2	1‰
平成28年3月	2,311	6	3‰
合計/平均	26,548	29	1‰



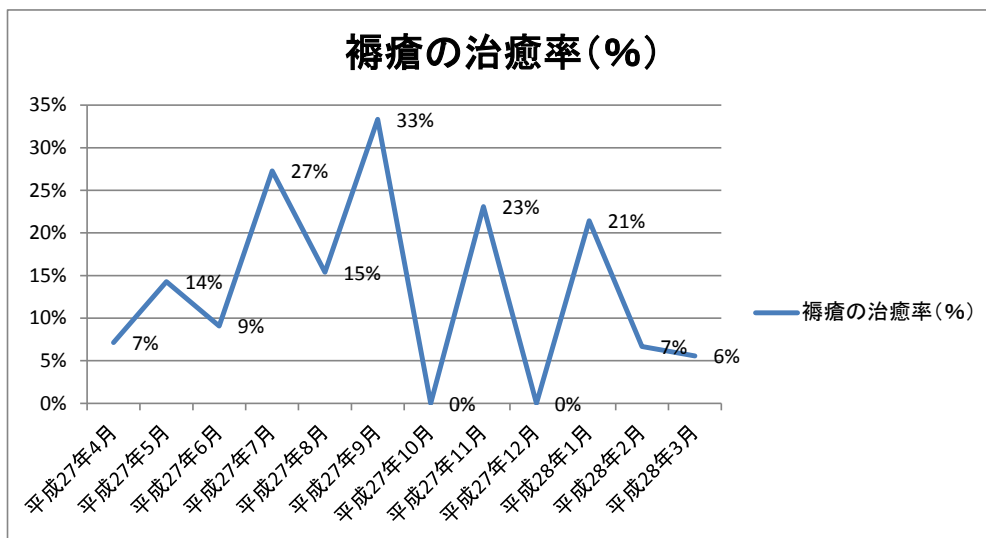
## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 2-3-5 褥瘡の治癒率(治療後6カ月以内)

褥瘡の治癒率 = C(治癒患者数) / B(全褥瘡患者数) × 100

平成27年度	全褥瘡患者数(人)	治癒患者数(人)	褥瘡の治癒率(%)
平成27年4月	14	1	7%
平成27年5月	14	2	14%
平成27年6月	11	1	9%
平成27年7月	11	3	27%
平成27年8月	13	2	15%
平成27年9月	12	4	33%
平成27年10月	8	0	0%
平成27年11月	13	3	23%
平成27年12月	10	0	0%
平成28年1月	14	3	21%
平成28年2月	15	1	7%
平成28年3月	18	1	6%
合計/平均	153	21	14%



## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 領域4【リハビリテーション】

- 【注】1. 評価基準は、回復期リハビリテーション病棟とその他の病棟では異なる。  
（ ）内の数字は回復期リハビリテーションにおける基準である。

2. 評価は直近で調査できる月とする。

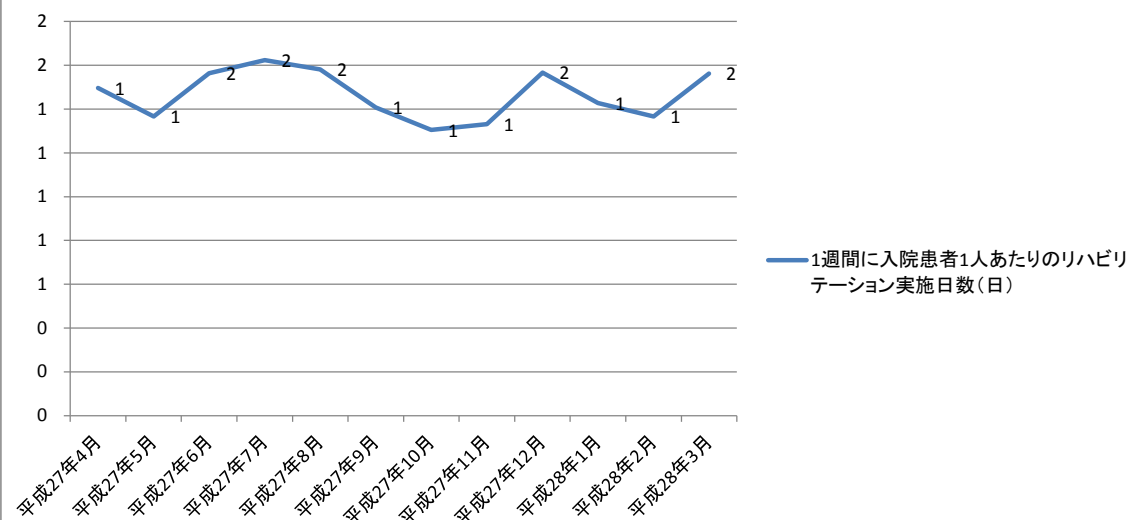
### 2-4-1

#### 休日を含め適切な頻度でリハビリテーションが提供されているか

リハビリテーション平均実施率＝C(実施対象者における個別療法実施延べ日数)/B(1日あたりの平均入院患者数)÷4

平成27年度	1日あたりの平均入院患者数 (人)	実施対象者における個別療法実施延べ日数(日)	1週間に入院患者1人あたりのリハビリテーション実施日数
平成27年4月	74	441	1
平成27年5月	72	394	1
平成27年6月	72	448	2
平成27年7月	70	456	2
平成27年8月	73	461	2
平成27年9月	73	410	1
平成27年10月	72	375	1
平成27年11月	71	377	1
平成27年12月	73	457	2
平成28年1月	73	416	1
平成28年2月	77	420	1
平成28年3月	75	466	2
合計/平均	873	5,121	1

**1週間に入院患者1人あたりのリハビリテーション実施日数  
(日)**



## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

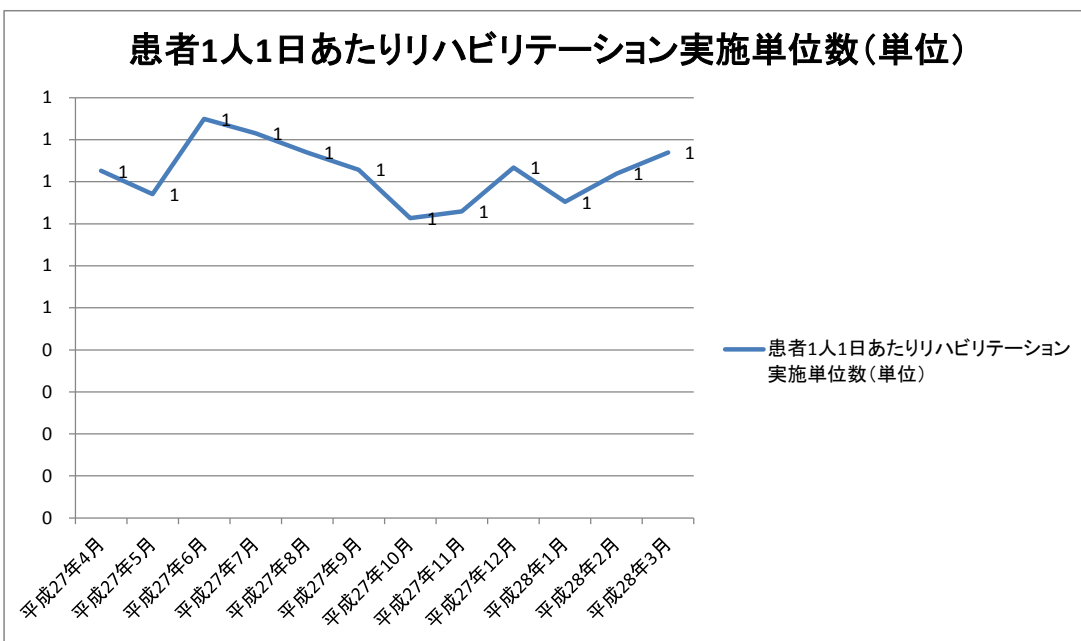
### 領域4【リハビリテーション】

- 【注】1. 評価基準は、回復期リハビリテーション病棟とその他の病棟では異なる。  
( )内の数字は回復期リハビリテーションにおける基準である。  
2. 評価は直近で調査できる月とする。

### 2-4-2 十分な時間のリハビリテーションが提供されているか

患者1人1日あたりリハビリテーション実施単位数 = D(測定月の実施総単位数) / C(延べ入院患者数)

平成27年度	延べ入院患者数(人)(医療)	測定月の実施総単位数(単位)	患者1人1日あたりリハビリテーション実施単位数(単位)
平成27年4月	2,210	1,826	1
平成27年5月	2,234	1,721	1
平成27年6月	2,148	2,040	1
平成27年7月	2,177	1,993	1
平成27年8月	2,260	1,965	1
平成27年9月	2,185	1,811	1
平成27年10月	2,228	1,590	1
平成27年11月	2,125	1,550	1
平成27年12月	2,260	1,885	1
平成28年1月	2,258	1,698	1
平成28年2月	2,152	1,764	1
平成28年3月	2,311	2,009	1
合計/平均	26,548	21,852	1



## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 領域4【リハビリテーション】

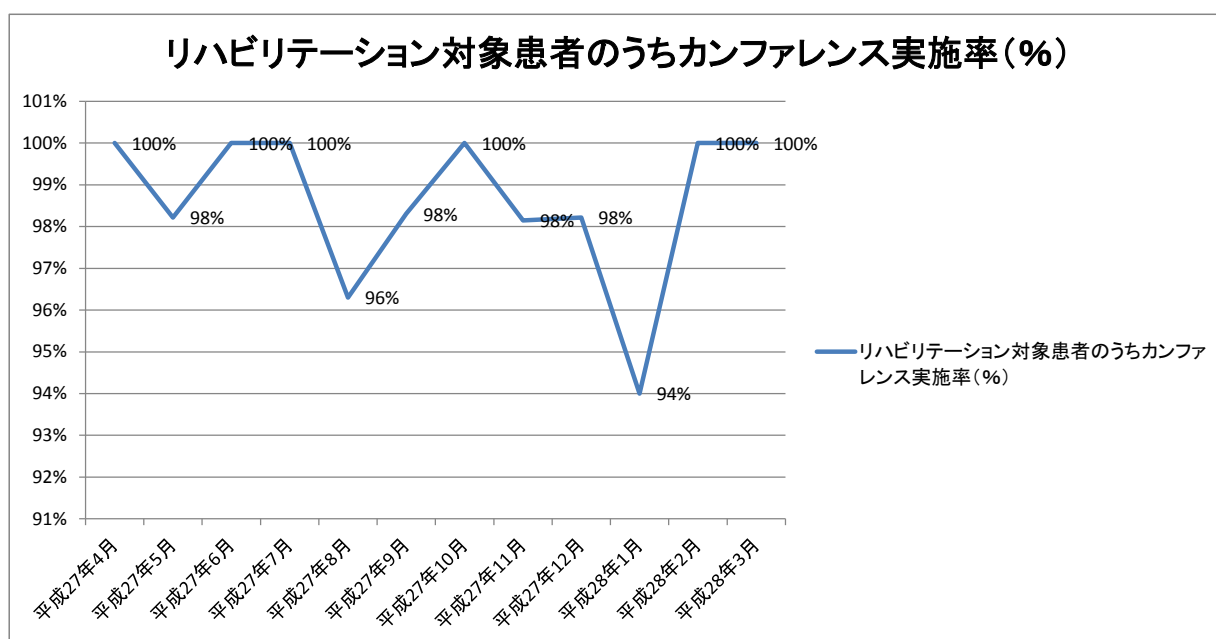
- 【注】1. 評価基準は、回復期リハビリテーション病棟とその他の病棟では異なる。  
( )内の数字は回復期リハビリテーションにおける基準である。
2. 評価は直近で調査できる月とする。

### 2-4-3

#### 多職種(リハビリ以外の職種も含めて)によるカンファレンス等にて、 リハビリテーションの内容、頻度が検討されているか

カンファレンス実施率 = C(カンファレンス実施患者数) / B(対象患者数) × 100

平成27年度	リハビリ対象患者数(人)	カンファレンス実施患者数(人)	リハビリテーション対象患者のうちカンファレンス実施率(%)
平成27年4月	63	63	100%
平成27年5月	56	55	98%
平成27年6月	48	48	100%
平成27年7月	55	55	100%
平成27年8月	54	52	96%
平成27年9月	59	58	98%
平成27年10月	55	55	100%
平成27年11月	54	53	98%
平成27年12月	56	55	98%
平成28年1月	50	47	94%
平成28年2月	53	53	100%
平成28年3月	48	48	100%
合計/平均	651	642	99%





**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**領域4【リハビリテーション】**

【注】1. 評価基準は、回復期リハビリテーション病棟とその他の病棟では異なる。

( )内の数字は回復期リハビリテーションにおける基準である。

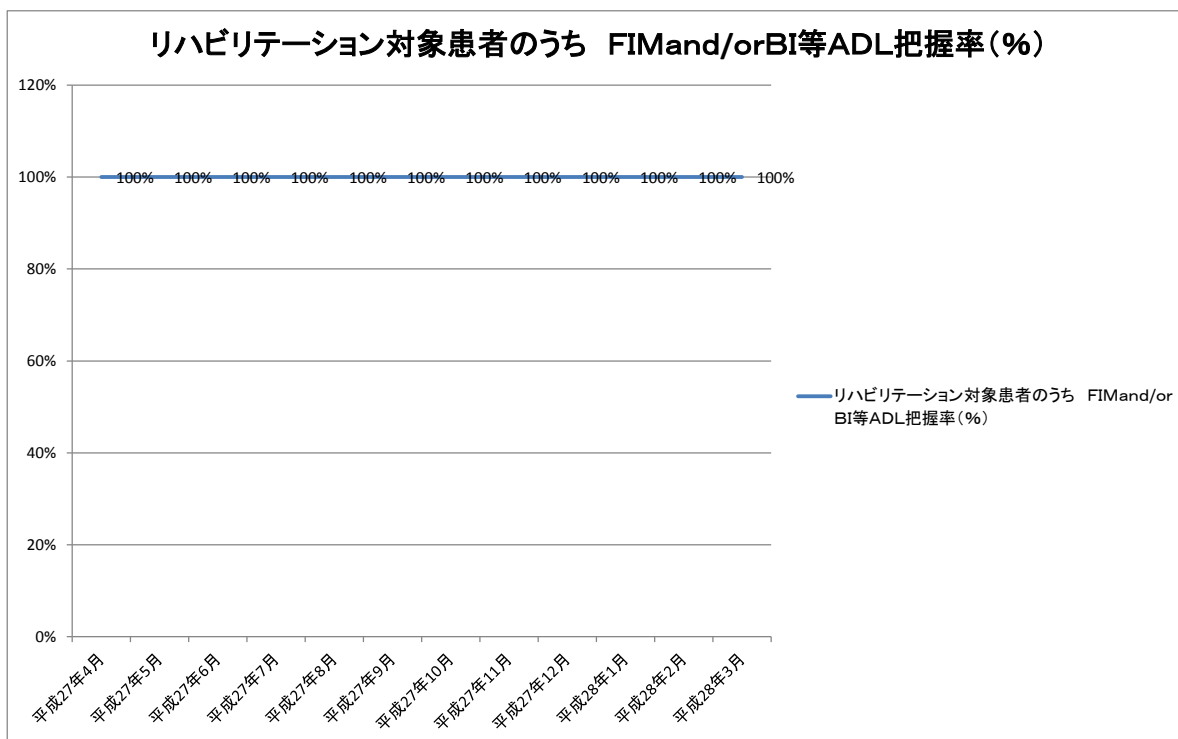
2. 評価は直近で調査できる月とする。

**2-4-4**

**FIM and/or BI等の客観的指標で患者のADL状態が把握されているか**

FIM and/or BI等患者のADL把握率=C(1回以上の評価がされている患者数)/B(対象患者数)×100

平成27年度	リハビリ対象患者数(人)	1回以上の評価がされている患者数(人)	リハビリテーション対象患者のうち FIMand/orBI等ADL把握率(%)
平成27年4月	63	63	100%
平成27年5月	56	56	100%
平成27年6月	48	48	100%
平成27年7月	55	55	100%
平成27年8月	54	54	100%
平成27年9月	59	59	100%
平成27年10月	55	55	100%
平成27年11月	54	54	100%
平成27年12月	56	56	100%
平成28年1月	50	50	100%
平成28年2月	53	53	100%
平成28年3月	48	48	100%
合計/平均	651	651	100%



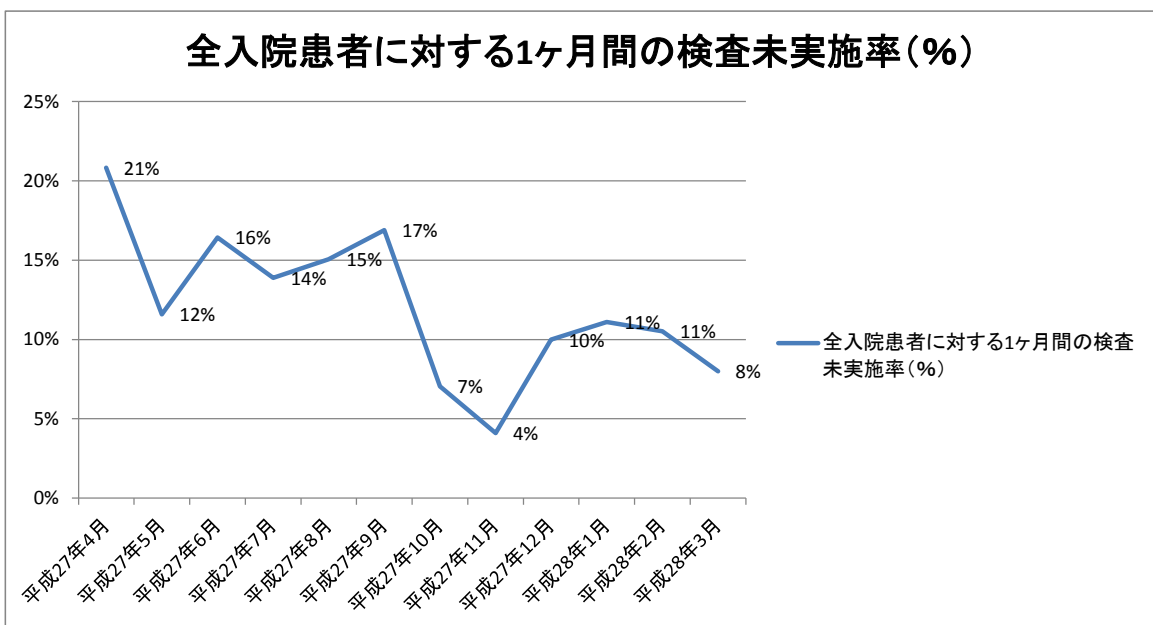
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-5-2  
全入院患者に対する1ヶ月間の検査未実施率**

検査未実施率 =  $C$  (1ヶ月間に血液検査、尿検査、X-P等のいずれも施行されなかった患者総数 /  $B$  (月末の入院患者数) × 100

平成27年度	月末の入院患者数(人)	1ヶ月間に血液検査、尿検査、X-P等のいずれも施行されなかった患者総数(人)	全入院患者に対する1ヶ月間の検査未実施率(%)
平成27年4月	72	15	21%
平成27年5月	69	8	12%
平成27年6月	73	12	16%
平成27年7月	72	10	14%
平成27年8月	73	11	15%
平成27年9月	71	12	17%
平成27年10月	71	5	7%
平成27年11月	73	3	4%
平成27年12月	70	7	10%
平成28年1月	72	8	11%
平成28年2月	76	8	11%
平成28年3月	75	6	8%
合計/平均	867	105	12%



**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

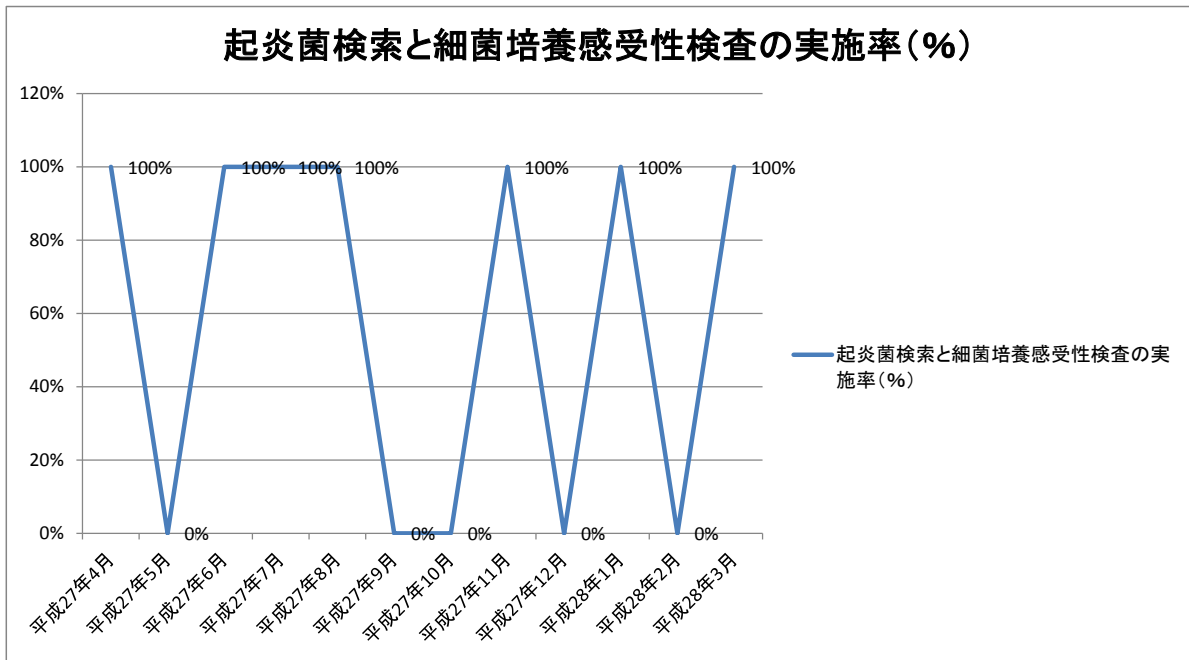
- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-5-3**  
**起炎菌検索と細菌培養感受性検査の実施率**

細菌培養感受性検査等実施率

$$= C(\text{起炎菌検索および細菌培養感受性検査の実施件数}) / B(\text{新規罹患感染症数}) \times 100$$

平成27年度	新規罹患感染症数(人)	起炎菌検索および細菌培養感受性検査の実施件数(件)	起炎菌検索と細菌培養感受性検査の実施率(%)
平成27年4月	2	2	100%
平成27年5月	0	0	0%
平成27年6月	2	2	100%
平成27年7月	1	1	100%
平成27年8月	1	1	100%
平成27年9月	0	0	0%
平成27年10月	0	0	0%
平成27年11月	1	1	100%
平成27年12月	0	0	0%
平成28年1月	4	4	100%
平成28年2月	0	0	0%
平成28年3月	2	2	100%
合計/平均	13	13	100%



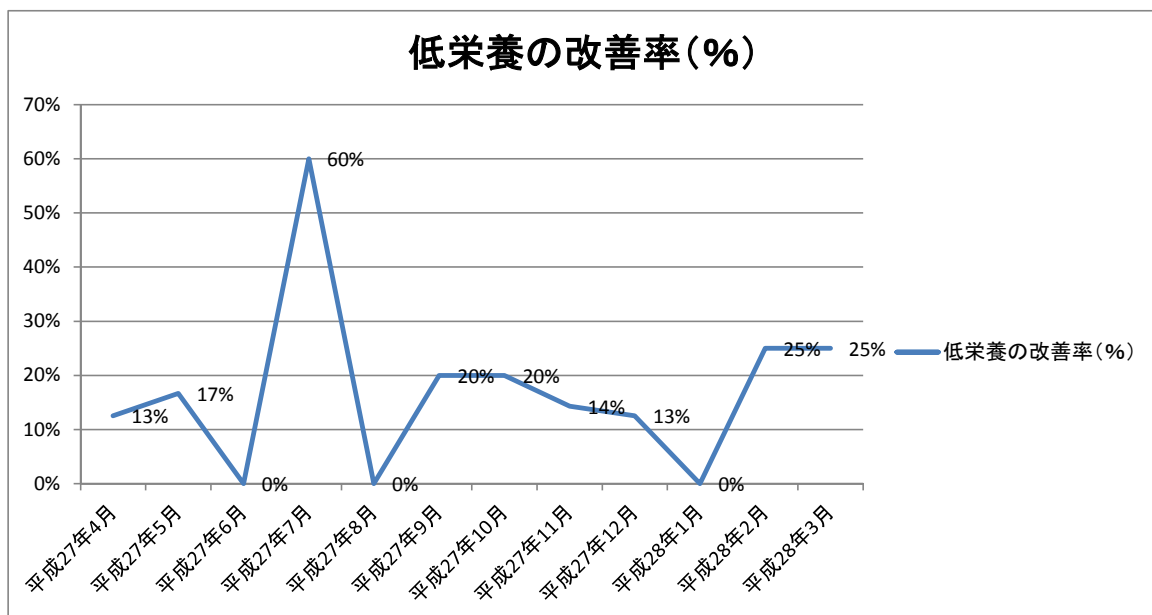
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-6-5**  
**低栄養の改善率**

低栄養改善率 =  $C$  (2ヶ月以内にアルブミン値が3.0g/dl未満から3.0g/dl以上になった患者数) /  $B$  (起点日のアルブミン値が3.0g/dl未満の患者数) × 100

平成27年度	起点日のアルブミン値が3.0g/dl未満の患者数(人)	2ヶ月以内にアルブミン値が3.0g/dl未満から3.0g/dl以上になった患者数(人)	低栄養の改善率(%)
平成27年4月	8	1	13%
平成27年5月	6	1	17%
平成27年6月	4	0	0%
平成27年7月	5	3	60%
平成27年8月	4	0	0%
平成27年9月	5	1	20%
平成27年10月	5	1	20%
平成27年11月	7	1	14%
平成27年12月	8	1	13%
平成28年1月	6	0	0%
平成28年2月	4	1	25%
平成28年3月	8	2	25%
合計/平均	70	12	17%



**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

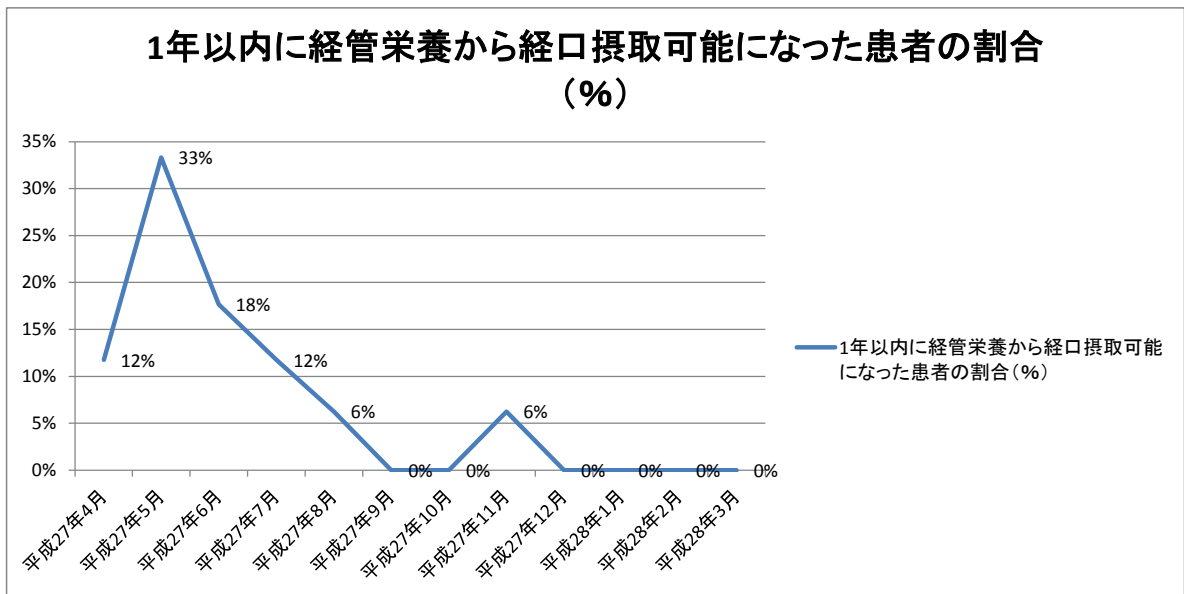
**2-6-6**

**1年以内に経管栄養(中心静脈・胃ろう・経鼻)から経口摂取可能になった患者の割合**

1年以内に経管栄養から経口摂取可能になった患者の割合

$$= \text{C}(\text{1年以内に完全に経口摂取可能となった患者数}) / \text{B}(\text{経管栄養患者数}) \times 100$$

平成27年度	経管栄養患者数(人)	1年以内に完全に経口摂取可能となった患者数(人)	1年以内に経管栄養から経口摂取可能になった患者の割合
平成27年4月	17	2	12%
平成27年5月	12	4	33%
平成27年6月	17	3	18%
平成27年7月	17	2	12%
平成27年8月	16	1	6%
平成27年9月	15	0	0%
平成27年10月	13	0	0%
平成27年11月	16	1	6%
平成27年12月	16	0	0%
平成28年1月	17	0	0%
平成28年2月	13	0	0%
平成28年3月	14	0	0%
合計/平均	183	13	7%



## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator (病棟臨床指標)

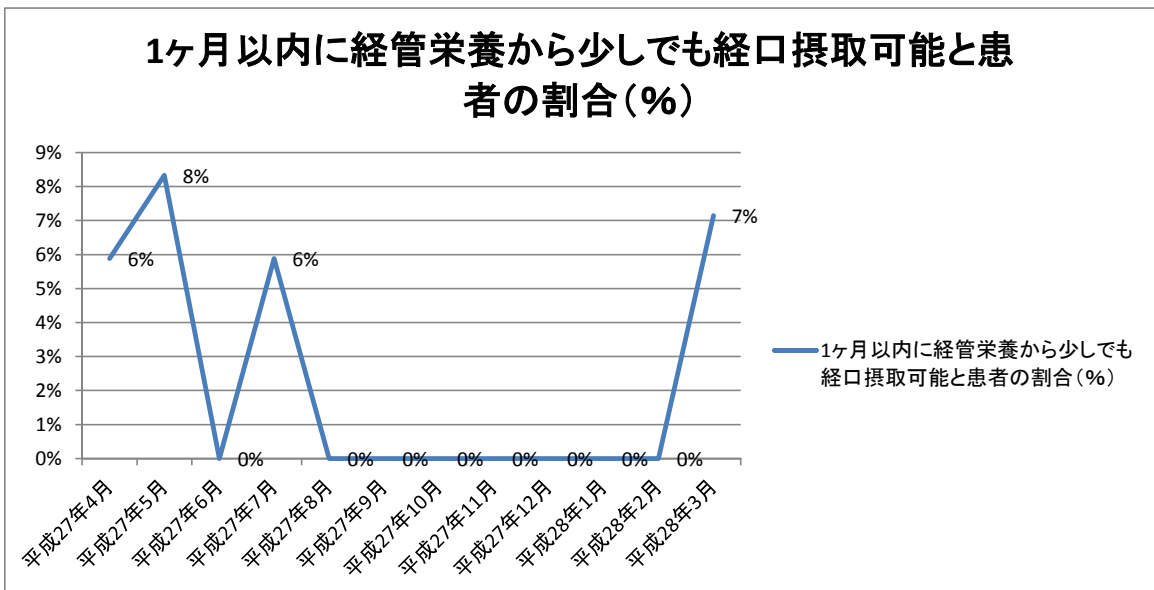
- 【注】
1. 評価期間中に退院(転棟、死亡含む)した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 2-6-7

1ヶ月以内に経管栄養(中心静脈栄養・胃ろう・経鼻)から少しでも経口摂取が可能となった患者の割合(1口でも可)

C(1ヶ月以内に少しでも経口摂取可能となった患者数)/B(経管栄養患者数)×100

平成27年度	経管栄養患者数(人)	1ヶ月以内に少しでも経口摂取可能となった患者数(人)	1ヶ月以内に経管栄養から少しでも経口摂取可能と患者の割合(%)
平成27年4月	17	1	6%
平成27年5月	12	1	8%
平成27年6月	17	0	0%
平成27年7月	17	1	6%
平成27年8月	16	0	0%
平成27年9月	15	0	0%
平成27年10月	13	0	0%
平成27年11月	16	0	0%
平成27年12月	16	0	0%
平成28年1月	17	0	0%
平成28年2月	13	0	0%
平成28年3月	14	1	7%
合計/平均	183	4	2%



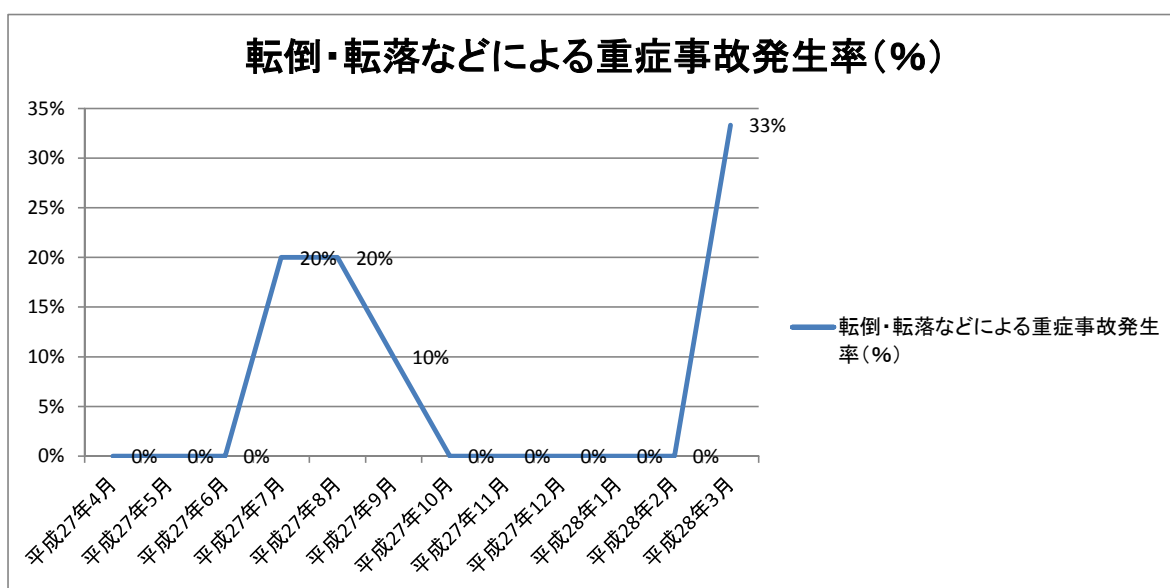
## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 2-7-1 転倒・転落などによる重症事故（下記の定義）の発生率

重症事故発生率 = C（転倒または転落などによる重症事故の1か月間の患者数） /  
B（転倒または転落の1か月間の患者数） × 100

平成27年度	転倒または転落の1ヶ月間の患者数(人)	転倒または転落などによる重症事故の1ヶ月間の患者数(人)	転倒・転落などによる重症事故発生率(%)
平成27年4月	9	0	0%
平成27年5月	2	0	0%
平成27年6月	8	0	0%
平成27年7月	5	1	20%
平成27年8月	5	1	20%
平成27年9月	10	1	10%
平成27年10月	5	0	0%
平成27年11月	14	0	0%
平成27年12月	6	0	0%
平成28年1月	5	0	0%
平成28年2月	2	0	0%
平成28年3月	9	3	33%
合計/平均	80	6	7%



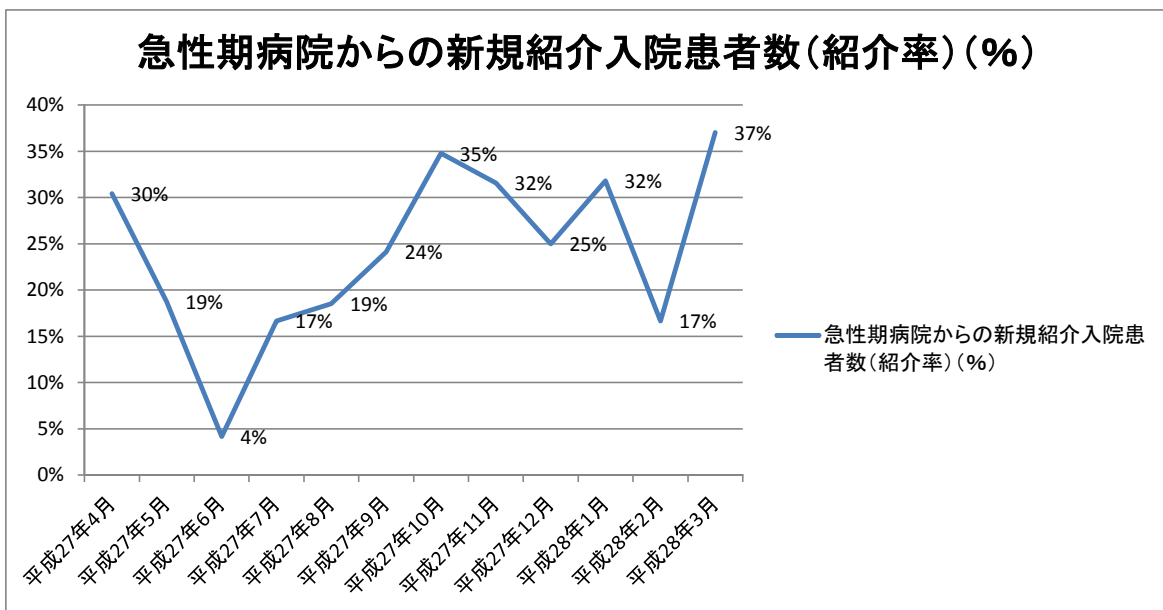
**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-10-1**  
入院患者のうち急性期病院からの新規紹介入院患者数（紹介率）

新規紹介入院患者率 = C（急性期病院からの紹介入院患者数）/ B（全新規入院患者数） × 100

平成27年度	全新規入院患者数(人)	急性期病院からの紹介入院患者数(人)	急性期病院からの新規紹介入院患者数(紹介率)
平成27年4月	23	7	30%
平成27年5月	32	6	19%
平成27年6月	24	1	4%
平成27年7月	30	5	17%
平成27年8月	27	5	19%
平成27年9月	29	7	24%
平成27年10月	23	8	35%
平成27年11月	19	6	32%
平成27年12月	28	7	25%
平成28年1月	22	7	32%
平成28年2月	24	4	17%
平成28年3月	27	10	37%
合計/平均	308	73	24%





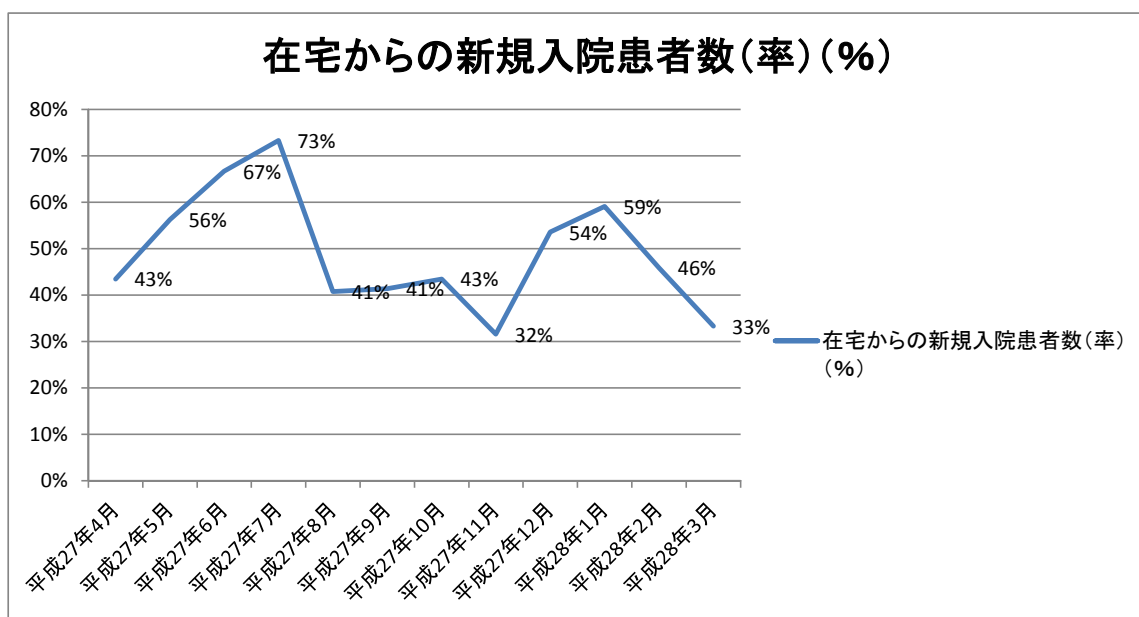
## 日本慢性期医療協会 慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

- 【注】
1. 評価期間中に退院（転棟、死亡含む）した患者は原則として評価対象から除く。
  2. 分母が「0（ゼロ）」の場合は「NA」とする。
  3. 評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

### 2-10-2 在宅からの新規入院患者数（居住系施設等を含む）

在宅からの新規入院患者数 = C（在宅からの新規入院患者数）/ B（全新規入院患者数） × 100

平成27年度	全新規入院患者数(人)	在宅からの新規入院患者数(人)	在宅からの新規入院患者数(率)(%)
平成27年4月	23	10	43%
平成27年5月	32	18	56%
平成27年6月	24	16	67%
平成27年7月	30	22	73%
平成27年8月	27	11	41%
平成27年9月	29	12	41%
平成27年10月	23	10	43%
平成27年11月	19	6	32%
平成27年12月	28	15	54%
平成28年1月	22	13	59%
平成28年2月	24	11	46%
平成28年3月	27	9	33%
合計/平均	308	153	50%



**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

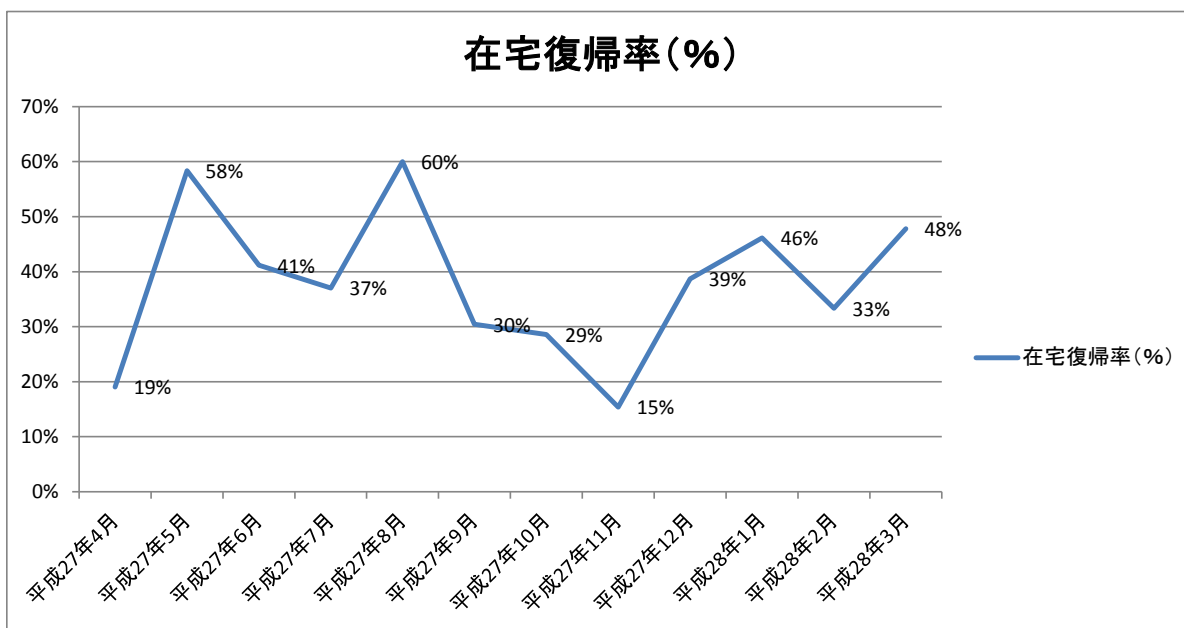
【注】

- 2.分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
- 3.評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-10-3**  
**在宅復帰率(居住系施設等を含む)**

在宅復帰率 = C(在宅退院患者数) / B(全退院患者数(死亡退院を除く)) × 100

平成27年度	全退院患者数(人)	在宅退院患者数(人)	在宅復帰率(%)
平成27年4月	21	4	19%
平成27年5月	24	14	58%
平成27年6月	17	7	41%
平成27年7月	27	10	37%
平成27年8月	20	12	60%
平成27年9月	23	7	30%
平成27年10月	21	6	29%
平成27年11月	13	2	15%
平成27年12月	31	12	39%
平成28年1月	13	6	46%
平成28年2月	15	5	33%
平成28年3月	23	11	48%
合計/平均	248	96	39%



**日本慢性期医療協会**  
慢性期医療の Clinical Indicator（病棟臨床指標）

【注】

- 2.分母が「0(ゼロ)」の場合は「NA」とする。
- 3.評価期間は原則として直近6ヶ月のうち連続した3ヶ月とする。

**2-10-4**  
**多職種による退院カンファレンスを実施しているか**

カンファ実施率＝C(5職種以上の退院カンファレンスを実施した患者数)/B(全退院患者数)×100

平成27年度	全退院患者数(人)	カンファ実施患者数(人)	多職種カンファ実施率(%)
平成27年4月	21	1	5%
平成27年5月	24	0	0%
平成27年6月	17	0	0%
平成27年7月	27	4	15%
平成27年8月	20	3	15%
平成27年9月	23	2	9%
平成27年10月	21	5	24%
平成27年11月	13	2	15%
平成27年12月	31	4	13%
平成28年1月	13	0	0%
平成28年2月	15	1	7%
平成28年3月	23	1	4%
合計/平均	248	23	9%

